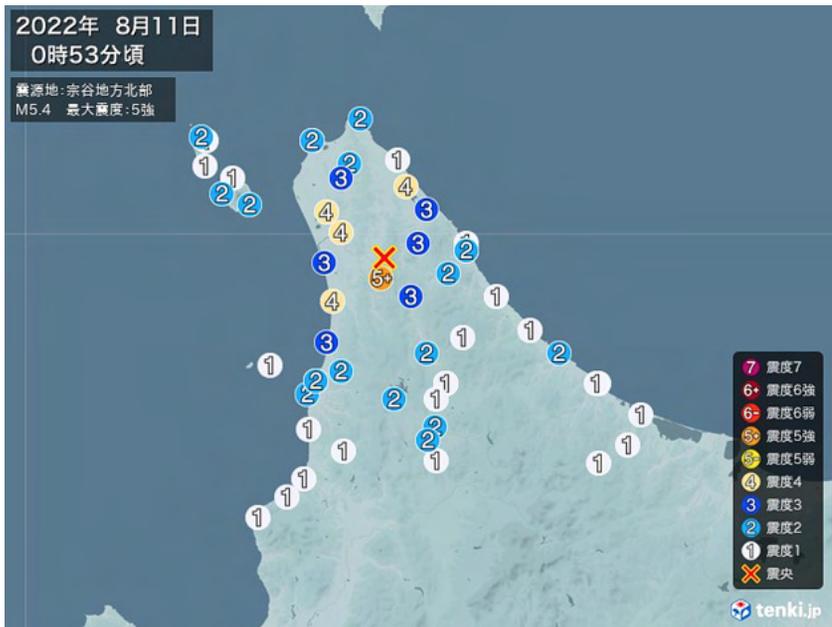


8月11日未明、北海道宗谷地方北部で、震度5弱、震度5強の地震が相次いで発生しました。

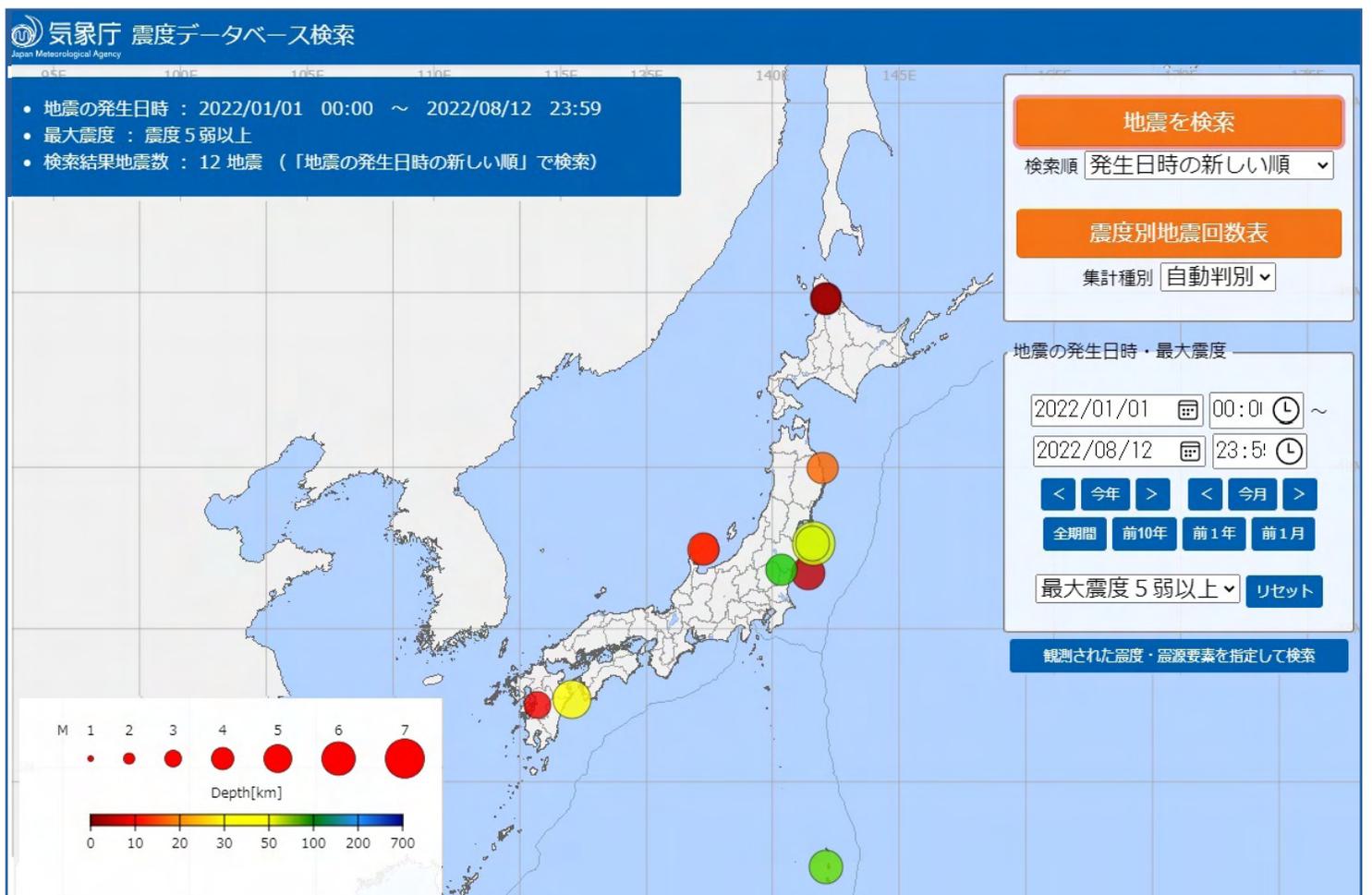


*日本気象協会、地震情報より

8月11日、午前0時35分、北海道宗谷地方北部で M5.2、震度5弱の地震が発生。少し後の午前0時53分に M5.4、震度5強の地震が相次いで発生しました。震源は北海道北部の中川郡中川町の地下4km付近だとみられています。国道541号の中川町内部分で30mに渡り道路脇が崩落しましたが、幸いにしてケガ人、死者は発生しませんでした。その後、午前11時まで震度1以上の地震が12回観測されました。また、今年の6月20日、8月4日にも震度4の地震が発生しています。気象庁では今後1週間程度は大きな余震を警戒すべきだとしています。

気象庁によると、この付近を震源とする震度5弱以上の地震は1919年以来初めてということです。改めて、「日本ではどこで地震が起きてもおかしくない」ことを強く思い知らされました。

今年地震回数は、昨年より減少していますが、震度5弱以上の大きな地震回数は増えています。



*気象庁 震度データベースをもとにアレンジ

今年の1月1日から8月14日までの、震度1以上の地震発生回数は1314回、昨年の同期間は1468回と減っていますが、震度5弱以上の地震回数は昨年の4回に対し、今年は12回と大幅に増加しています。

発生日	時刻	震央地名	深さ	M	最大震度
1月4日	6時09分	父島近海	77 km	6.1	震度5強
1月22日	1時08分	日向灘	45 km	6.6	震度5強
3月16日	23時34分	福島県沖	57 km	7.4	震度6強
3月16日	23時36分	福島県沖	57 km	6.1	震度5弱
3月18日	23時25分	岩手県沖	18 km	5.6	震度5強
4月19日	8時16分	茨城県北部	93 km	5.4	震度5弱
5月22日	12時24分	茨城県沖	5 km	6	震度5弱
6月19日	15時08分	石川県能登地方	13 km	5.4	震度6弱
6月20日	10時31分	石川県能登地方	14 km	5	震度5強
6月26日	21時44分	熊本県熊本地方	9 km	4.7	震度5弱
8月11日	0時35分	上川地方北部	2km	5.2	震度5弱
8月11日	0時53分	上川地方北部	5 km	5.4	震度5強

上図は気象庁の地震データベースによる、今年の震度5弱以上の地震の発生箇所を記したものですが、6月19日(M5.4、震度6弱)と20日(M5.0、震度5強)と連続した石川県能登地方の地震と、8月11日の宗谷地方北部の2つの地震(M5.4、震度5強と M5.2 震度5弱)は、図ではまったく重なっています。

今年のこれまでの震度5弱以上の地震発生詳細は左表のようになっています。

今年の地震で気になるのは、鹿児島県の桜島などの火山活動が活発化し始めていることです。この火山性地震に関しては次号で解説する予定です。